編集委員会

編集委員長　畑崎喜芳（小児科）
副編集委員長　五十嵐登（小児科）　近藤恭夫（血液内科）
編集委員　天谷公司（外科）　内山明央（病理診断科）
瀬戸親（泌尿器科）　八田尚人（皮膚科）
藤永洋（リウマチ・和漢診療科）　松田充（消化器内科）
丸箸兆延（整形外科）　南里恵（産婦人科）
堀泰雄（看護部）

— 編集後記 —

2000年に全ヒトゲノム解析が終了してから，あれよという間に医療現場では遺伝子検査が診断・治療をする上で欠かせない診療情報となりました．本雑誌で紹介される症例でもコンパニオン診断や遺伝性腫瘍に関するものが増えてきました．この徴候は癌診療にとどまらず生活習慣病や健康診断，発症予防など広い医療分野に広がろうとしています．遺伝子損傷による臓器横断的な疾患群として診断・治療のアルゴリズムがかわりつつあり，今後も更なるマインドシフトを迫られそうです．

確実に言えるのは，ますます個々の診療科だけの努力では立ち行かず，診療科を越えての連携が絶対的に必要だということです．これまで以上にコミュニケーションを取りながら診療を進めてまいりましょう！

（R.M）

富山県立中央病院医学雑誌　第46巻第1・2号
令和5年3月25日　印刷
令和5年3月25日　発行

編集者　富山県立中央病院　研究・研修センター部
発行者　臼田　和生
発行所　富山市西長江2丁目2番78号
富山県立中央病院
郵便番号　930-8550　電話　（076）424-1531
印刷所　中央印刷株式会社
電話　（076）432-6572